校長室だより
アイスの子
志布志市コミュニティースクール
志布志市立香月小学校
令和2年9月1日（火） No. 8
香月小ホームページでも御覧いただけます

2学期を迎えるにあたって

２３日（日）はＰＴＡ奉仕作業を実施していただきました。今回は，１年生から４年生の方及び施設部員さんで実施していただきました。出席率も５８．６％と２年前の８月（全家庭対象）の２０．３％から大幅にアップし大変ありがたいことでした。お父さん方には早朝から草刈り機での草払いやこれまでにためていた木の枝や草の収集を，そしてお母さん方や子供たちには，植え込みや花壇の除草，草集めなどに汗を流していただきました。おかげさまで，２学期を迎える準備を整えることができました。さらに，今回，ＰＴＡ役員さんを中心に中庭の池の掃除に着手していただきました。長年の泥が蓄積してたいへんでした。また，当日試合があったスポーツ少年団も，後日，親子で奉仕作業をしてくださいました。そのような皆さんの思いが子供たちの豊かな成長をサポートしていると思います。改めてお礼申し上げます。

池がうまれかわる！？

さて，幾分涼しくはなってきたようですが，まだまだ残暑の厳しい中，また，コロナ禍に２学期がスタートしました。夏休み中，子供たちに大きなけがや事故がなくて本当によかったと思います。コロナやインフルエンザなどの感染症，熱中症の予防に留意しながら，２学期の教育活動をより豊かにしていきたいと考えていますので，御理解と御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1学期の学校評価から　～その1～

１学期末にお願いした学校評価の中で質問等がありましたので，代表的な質問につきまして２回にわたってお答えしたいと思います。さらに御意見等ある場合は，教頭または校長へ遠慮なくお尋ねください。

１　音読について

Ｑ１　予習ページを音読してもいいですか？友達にだめだよと指摘されたようで・・・

Ａ１　基本的には担任の指導に基づいてください。指導上の意図があると思います。音読には主に文字に親しんで学年相応の文章をすらすら読めるようになることを目標にしています。そのことで内容を理解する力も身に付いていくと考えています。毎日同じ文章を読んでよりなめらかに読めるようになることも大切ですし，意欲を高めるためにいろいろな文章に触れて読む力を高めることも必要だと思います。担任に相談していただけると，学級・学年全体として目指していることや児童個々に応じた読み方などについてアドバイスできると思います。

２　読書について

Ｑ２　借りた本を読む時間が確保できません。小学校でどのような読書の時間を過ごしているのか知りたいです。

Ａ２　読書は学校での図書の時間で十分ではありません。図書の時間は，本と出会うきっかけ作りの時間と考えていただければよいかと思います。そして，興味・関心が持てるものから少しずつ，休み時間や家庭での読書へと結びついていくことが理想ではないかと思います。本好きな子供を育てるためには，幼少期からの読み聞かせを継続することが大切です。小学校低学年までに本の楽しさを知った子供たちは，中学年・高学年，さらに成長しても本を読む習慣が身に付いていきます。そういう子供たちは，忙しい日々の中にあっても自然に本を開くことができるのではないでしょうか。志布志市もセカンドブック事業を行い，また学校でも「しおさい」の皆様による読み聞かせの機会を作っていますが，是非御家庭でもそのような時間をつくっていただければと思います。

３　家庭学習の見届けについて

Ｑ３　きれいな字で丁寧に書いてあるときもあれば，ざつに書いていることもあった。どの程度直させればいいのでしょうか。

Ａ３　家庭学習の見届けをしてくださっている方もたくさんいてありがたいことです。家族にがんばりを認めてもらえるとさらに意欲が高まるのではないかと思います。「字は心の鏡」とも言われます。まず，机の周りを整理整頓し落ち着いた環境で学習することが大切なのではないでしょうか。文字こそ個性が大きく出るものですが，きれいでなくても丁寧な文字はそれを読む人にも好感を与えます。また，自分で読み返す場合にも気持ちよく読むことができると思います。乱雑に書いてある場合は，一文字でも書き直しをさせて，本当は丁寧に書けることを褒めてあげると少しずつ意識が高まると思います。毎年，硬筆展にも希望者で参加しています。積極的に応募し，褒める機会にしていただければと思います。

４　規則正しい生活リズム作りについて

Ｑ４　早起き，朝ご飯はできたが，早寝ができないことがありました。

Ａ４　夜早く寝るためには，家族全員の協力が必要です。スポーツ少年団や習いごとがあって，曜日により生活時間が違っている子供もたくさんいるのではないかと思います。まずは，親子でよく話し合って生活時間帯について約束事を作りしっかり守らせることが大切です。そうすることによって，時間の大切さや自分のやるべきこともしっかり自覚できて，好きなことをやったり目標を達成するためには，例えば平日のゲームやテレビ視聴を我慢しなければならない場合もあることも理解できると思います。その上で，自分の決めたことをしっかり守るために家族全員で協力してあげてください。また，もう一点大事なことは，大人と子供の生活を区別することです。子供には子供のやるべきこと（日々の学習・読書等）や成長する上で大事なこと（十分な睡眠など）があるので，大人の生活に巻き込まないよう留意することも大切ではないかと思います。低学年のうちから習慣化することが望ましいです。